

令和4年度

令和5年3月24日

区自治協議会提案事業 事業評価書

秋葉区自治協議会(秋葉区ひな・お宝めぐり部会)

区分	内容
テーマ・事業名	秋葉区ひな・お宝めぐり 【事業費予算 800千円】
事業目的・概要	秋葉区内の活性化。秋葉区内外の人の流れを生み出し、秋葉区を盛り上げる。
事業の実施実績 (実施回数,参加者数など)	10月 第1回部会開催、参加団体依頼開始、見込みで材料発注 11月 参加団体数、つるし飾りの数を確定 第2回部会開催、材料配布、チラシ・ポスター・区だより等について検討 参加団体に向けて、説明会の開催、FMIにいつて流すCMの準備 のぼり旗の準備 12月 チラシ・ポスターのデザイン確定、区だよりでPR、のぼり旗デザイン確定 1月 第3回部会開催、町内会にチラシで回覧、美術館等3か所にひな壇を設置 2月 秋葉区全域で、秋葉区ひなお宝めぐり開催(～3/5) 第4回部会開催(今年度の振りかえり) 3月 次年度へ向けた事業評価 ■ つるし飾りの展示数 全149団体 253基 ■ つるし飾りの展示会場 新津中央交流センター、荻川コミュニティセンター、新関コミュニティセンター、小合地区コミュニティセンター、金津地区コミュニティセンター、小須戸ふれあい会館、小須戸まちづくりセンター、新潟薬科大学、新津健康センター、育ちの森、くひな壇のみ:新津美術館 ■ 秋葉区バス内の展示

(次頁に続く)

事業の評価

地域課題の区自治
協議会提案事業
事業評価抽出方法
や企画立案の評価
事業の公益性・実
効性・効率性の評
価など

【評価】

- 昨年に引き続き、秋葉区全域の事業として行うことができ、秋葉区を盛り上げることができた。
- 春のイベントとして定着しつつあり、地域の絆が強くなっている。参加する人たちが楽しむ様子が見られた。
- つるし飾りやひな壇飾りが、施設の利用者に好評だった。
- 地域内での交流から、家族内での交流にまで広がったという声もあった。

【課題・今後への提案】

- 第1回目の部会の開催を8月下旬から9月初め頃までにできると、余裕をもって動くことができるため、早めに取り掛かる。
- 巡回バスや周遊企画の検討を行う。
- ポスター・チラシの枚数、種類などについて検討する。(今回は、部会・新津中央・小須戸で3種類作成した。)
- 開催期間が妥当かどうか(時期や期間の長さについて)
- 事務局が行う部分と、委員が行う部分の役割分担について、明確にする。